

瀬戸毘沙門天様

36号

平成22年5月15日

4月4日(日)

「瀬戸毘沙門天様の春祭りにお参りして」

池坊天樹

春の陽気に包まれた境内には、老若男女たくさんの人でにぎわっていました。出店も立ち並び活気があります。

人々の見守る中、長島天洋先生が座主となり、本堂の前で平和と幸福を祈念する大護摩法要が厳かに営まれました。

この祈念こそが、「難儀な人々に本当に幸せになってほしい」と願われる長島先生の生きる原点であり、かつ先生の活動の原動力であることとは言うまでもありません。

後半は誰でも参加できるといふカラオケ大会が開かれ、見物人を楽しませていました。スタッフの一人が、私が九州からわざわざ来たという事で、一曲歌いませんかと声をかけてくれ、ならば旅の恥はかき捨てとステージに立たせて頂きました。

岡山市と合併したとはいえ、瀬戸町はまだまだ小さな町です。しかし、その小さな町のさらに山の麓で、これだけ多くの方々が集まり、笑顔と活気にあふれたイベントが生まれたことに、心から感動と感謝、祝福のエールを送りたいと思います。
(九州からの参拝者)



石切り神社の水神社

毎月第一日曜日 お月並み祭の後

奉納カラオケ発表会

長島天洋管主の父が作曲した曲「美作の女」

が第一興商のDAMに加えられ全国どこでも歌えるようになりました。番号 2486・47 もちろんマニラでも、ベトナムでもDAMが入っている店では歌えます。此のことを祝ってカラオケ発表会を始めます。

私がマニラに行くたびに、DAMに入っている

古城章の「惚酔花」を歌っています。

参加費 1000円 弁当付

古城章の指導がつけられます。

申し込み先 古城携帯電話に

090・1018・4895



毎日護摩を焚いています

毎日護摩修行をしています。一人一人のお願い事が成就するように真剣にとりくんでいます。昨年からは始めており、今年も一日も休むことなくやっています。ありがとうございます。場所は薬師堂です。早く護摩堂を建てたいと願っています

アジアに光を

テレビ放映 毎月一回

二十年前からフィリッピンのマニラに行くようになりました。世界的に有名な「スモークンマウンテン」を目のあたりに見、そしてその異様な光景は忘れることはできません。

その後ベトナム、カンボジア、ラオスインドネシアなどアジアを訪問してきました。余りにも日本と比べて貧困は見るに堪えません。この貧困から脱却しないと、本当のアジアの平和がおとずれません。アジアの貧困を紹介し、我々は何ができるか考えていきたいと思っています。

毎月一回十五分番組を制作して放映しています。